技術サービスのバナーをクリックすると
掲載ページに移動します

MY（マイ）エスロン® 技術サービス

本カタログに掲載している製品の配管検討に役立つツールを
公開しております。ぜひご活用ください。



MYエスロン 技術サービス で検索

SEKISUI 環境・ライフラインカンパニー

エスロンタイムズ
https://eslontimes.com
二次元コードで
アクセスはコチラ！

専用の管理ページでさらに便利に！
あなただけのエスロンタイムズ MYエスロン®

＊印刷のため製品の色調は実物とは異なる場合があります。
＊記載事項は予告なく変更する場合があります。

不許転載

2015年12月　初　　版
2024年　2月　改訂17 版-0刷

クウチョウハイパーCH
カタログ

積水化学工業株式会社
建築システム事業部

ツールコード
No. 05377

2024. 2. 0TH TX

SEKISUI

2024.2　改訂17版

空調配管用高性能ポリエチレン管

クウチョウハイパーCH

ポリエチレン管の安心感を空調配管にも。



耐久性・耐食性に優れたポリエチレン管が　**冷温水用途にも使用可能となりました。**

積水化学がご提案するオールプラスチックの一体化ライン!



冷温水管

クウチョウハイパーCH

イエローグリーンも
受注生産で対応可能。

誤接続防止に貢献します!!

冷温水管

スーパーエスロメタックスFC

- 呼び径16～25
- スーパーエスロメタックスに、保温材をプラスした管材です。優れた保温効果・防露効果を発揮します。

冷却水管

エスロハイパーAW

クウチョウハイパーCH

※1.耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
※2.温度条件によりエスロハイパーAWとクウチョウハイパーCHを選定ください。

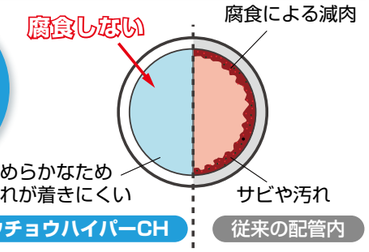
※別途グラスウール(32K以上)での保温が必要です。

クウチョウハイパーCHの使用条件

- 使用圧力：最高許容圧力1.0MPa
- 使用温度：60℃以下

経年劣化による内面の腐食と漏水の心配がありません。

優れた耐久性・耐食性



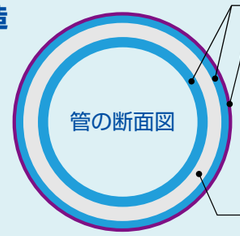
軽量でスピーディーな施工が可能。(100Aで重量はSGPの約1/3)

施工の省力化



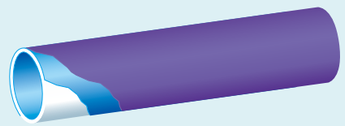
クウチョウハイパーCHの特長

管・継手の構造



特殊高性能ポリエチレン層: **60℃対応**

バリア層: **酸素透過抑制+スクレープ視認**



ガラス繊維複合高密度ポリエチレン層: **低伸縮(たわみ抑制)**

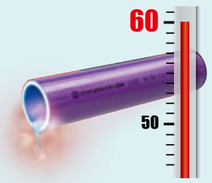
特殊高性能ポリエチレン層: **60℃対応**



特殊高性能ポリエチレン層



管と継手の接合は、信頼のEF接合
ネジ切りや溶接作業は不要。



高温(60℃)で使用できます。(1.0MPa以下)

ガラス繊維複合高密度ポリエチレン層

管　種	線膨張係数(/℃)
クウチョウハイパーCH	5×10^{-5}
エスロハイパーAW	$11\sim13\times10^{-5}$

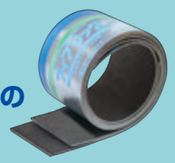
新複合材の中間層により、線膨張係数を従来のポリエチレン管の半分以下におさえています。(たわみ抑制)

バリア層
紫色/グリーン色



バリア層により、酸素透過を抑制
また、着色層とすることで、スクレープの有無が一目瞭然。

防火区画貫通はフィブロックを巻きつけるだけの簡単施工!



熱膨張性耐火シート フィブロックの使用で防火区画貫通が可能になりました。
保温材の上から巻きつけます。



フィブロックの認定・評定についてはP9をご参照ください。

空調配管用高性能ポリエチレン管

クウチョウハイパーCH

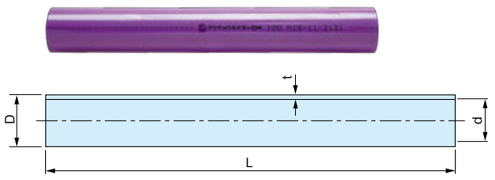
コンテンツ

クウチョウハイパーCHの品揃え …… P.3
クウチョウハイパーCHの水理特性 …… P.10
クウチョウハイパーCHの施工手順 …… P.11
配管・支持方法 …… P.13
施工事例 …… P.14
安全上の注意・使用上の注意 …… P.17

クウチョウハイパーCHの品揃え・規格

※製品のシール位置は予告なく変更することがあります。

直　管



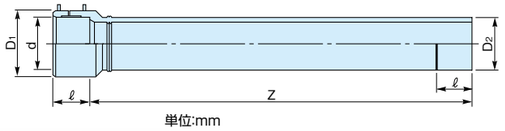
単位:mm

呼び径	品　番		長　さ	管外径	管　厚	近似内径	参考質量	梱包数
	パープル	イエローグリーン	(L)	(D)	(t)	(d)	(kg/本)	(本)
50	CH505P	CH505Y	5000	60.4	5.7	48.2	5.7	5
65	CH655P	CH655Y	5000	76.4	7.2	61.1	9.1	2
75	CH755P	CH755Y	5000	89.4	8.3	71.7	12.3	2
100	CH1H5P	CH1H5Y	5000	114.4	10.6	91.9	21.2	2
125	CH1Q5P	CH1Q5Y	5000	140.4	13.0	112.9	29.9	1
150	CH1F5P	CH1F5Y	5000	165.4	15.2	133.3	42.0	1
200	CH2H5P	CH2H5Y	5000	216.4	19.9	174.4	70.3	1

(備考)イエローグリーンは、受注生産で対応しております。

EF 受口付直管



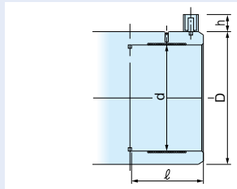


単位:mm

呼び径	品　番		受口外径(D1)	管外径(D2)	受口内径(d)	受口長さ(ℓ)	有効長(Z)	参考質量	梱包数
	パープル	イエローグリーン	参考寸法	基準寸法	基準寸法	参考寸法	基準寸法	(kg/本)	(本)
75	CKS755P	CKS755Y	117	89.4	89.70	65	5000	12.8	2
100	CKS1H5P	CKS1H5Y	147	114.4	114.85	80		21.7	2
150	CKS1F5P	CKS1F5Y	205	165.4	166.10	100		43.9	1
200	CKS2H5P	CKS2H5Y	266	216.4	217.45	158		74.8	1

(備考)
・dの許容差は電熱線部の平均内径の許容差を示します。
・イエローグリーンは、受注生産で対応しております。

■受口共通寸法（参考）



単位:mm

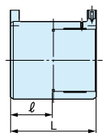
呼び径	受口内径(d)	受口長さ(ℓ)(最大)	受口外径(D)	ターミナル高さ(h)
50	60.50	58	80	18
65	76.60	63	100	18
75	89.70	73	117	18
100	114.85	85	147	18
125	140.95	93	184	18
150	166.10	135	205	18
200	217.45	170	266	18

（備考）受口長さℓについては、各継手ごとの寸法を確認してください。

※使用温度範囲・寸法規格・酸素透過性能などが異なるため、エスロハイパーＡＷ、ＪＷはクウチョウハイパーCHと接続しないで下さい。

EFソケット





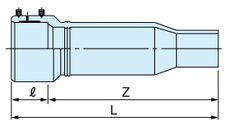
単位:mm

呼び径	品　番	長さ(L)	受口長さ(ℓ)	梱包数(個)
50	CES50	107	52	40
65	CES65	123	60	20
75	CES75	133	65	24
100	CES1H	160	80	12
125	CES1Q	183	90	3
150	CES1F	204	100	4
200	CES2H/CES2HI※	280	140	1

※CES2Hは在庫がなくなり次第、CES2HIに切り替えとなります。

EF片受レデューサ





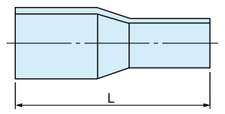
単位:mm

呼び径	品　番	L(参考)	ℓ	Z	梱包数(個)
75×50	CKRS752	365	65	300	2
100×75	CKRS1H1	490	80	410	2
150×100	CKRS1F2	603	100	503	2
200×150	CKRS2H1	779	158	621	1

⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

レデューサ





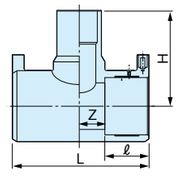
単位:mm

呼び径	品　番	L	梱包数(個)
50× 20	CSRS504※	208	60
50× 25	CSRS503※	208	60
65× 50	CSRS651	230	25
75× 50	CSRS752	250	20
75× 65	CSRS751	250	16
100× 75	CSRS1H1	340	8
125×100	CSRS1Q1	410	4
150×100	CSRS1F2	435	2
150×125	CSRS1F1	460	2
200×150	CSRS2H1	540	2

(備考)※は射出品です。
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

EFチーズ





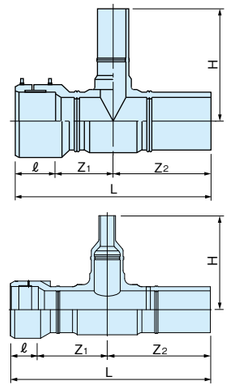
単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ	Z	H	梱包数(個)
50×20	CET504	184	52	40	130	20
50×25	CET503	184	52	40	130	20
50×50	CET50	171	54	33	143	20
65×20	CET655	200	60	40	140	16
65×25	CET654	200	60	40	140	16
65×50	CET651	220	60	50	168	10
65×65	CET65	220	60	50	168	10
75×20	CET756	241	68	54	147	8
75×25	CET755	241	68	54	147	8
75×50	CET752	238	65	54	161	7
75×75	CET75	238	65	54	181	6
100×50	CET1H3	252	78	48	177	4
100×75	CET1H1	252	78	48	196	4
100×100	CET1H	281	77	63	212	4

⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

EF片受チーズ





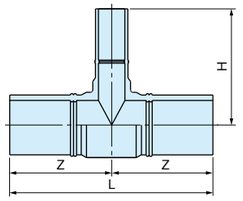
単位:mm

呼び径	品　番	L	ℓ	Z1	Z2 (参考)	H (参考)	梱包数 (個)
150× 50	CKT1F5	717	100	247	370	327	1
150× 65	CKT1F4	717	100	247	370	353	1
150× 75	CKT1F3	717	100	247	370	308	1
150×100	CKT1F2	717	100	247	370	330	1
150×150	CKT1F	717	100	247	370	370	1
200× 50	CKT2H6	864	158	281	425	377	1
200× 65	CKT2H5	864	158	281	425	403	1
200× 75	CKT2H4	836	158	267	411	362	1
200×100	CKT2H3	864	158	281	425	380	1
200×150	CKT2H1	910	158	299	453	440	1
200×200	CKT2H	976	158	337	481	481	1

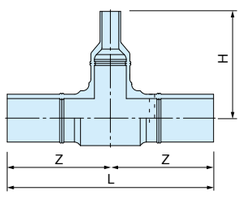
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

SPチーズ









単位:mm

呼び径	品　番	L	H	Z (参考)	梱包数 (個)
125× 50	CSPT1Q4	604	301	302	1
125× 65	CSPT1Q3	604	327	302	1
125×100	CSPT1Q1	604	310	302	1
125×125	CSPT1Q	604	320	302	1
150× 50	CSPT1F5※	828	327	414	1
150× 65	CSPT1F4※	828	353	414	1
150× 75	CSPT1F3※	828	308	414	1
150×100	CSPT1F2※	828	330	414	1
150×150	CSPT1F※	828	370	414	1
200× 50	CSPT2H6※	850	377	425	1
200× 65	CSPT2H5※	850	403	425	1
200× 75	CSPT2H4※	840	362	420	1
200×100	CSPT2H3※	850	380	425	1
200×150	CSPT2H1※	906	440	453	1
200×200	CSPT2H※	962	481	481	1

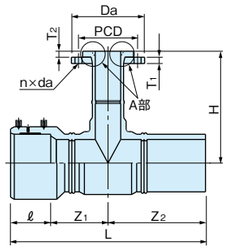
(備考)※は受注生産です。
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

クウチョウハイパーCHの品揃え・規格

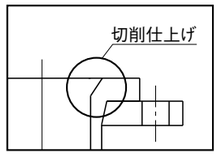
フランジ付EF片受チーズ（JIS 10K）

F形：フラット形





※A部詳細図
呼び径 150×100、200×100の場合のみ下図切削仕上げあり



※パッキン（EPDM）同梱

単位:mm

呼び径	品番・フランジ仕様※1 ステンレス製	品番・フランジ仕様※1 鋼製※2	L	ℓ	Z1 (参考)	Z2 (参考)	H	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
150× 75	CFT1F3T	CMT1F3T	717	100	247	370	258	185	18	17	150	8	19	1
150×100	CFT1F2T	CMT1F2T	717	100	247	370	275	210	18	25	175	8	19	1
200× 75	CFT2H4T	CMT2H4T	836	158	267	411	312	185	18	17	150	8	19	1
200×100	CFT2H3T	CMT2H3T	864	158	281	425	325	210	18	25	175	8	19	1

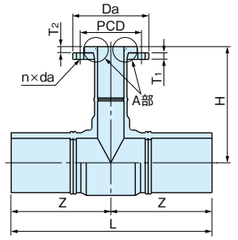
※1.フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
※2.鋼製フランジは受注生産品です。

⚠注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
⚠注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン（リブ付）をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。
⚠注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
⚠注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
⚠注意 フランジのボルト・ナットはパッキンが均等に圧縮されるように標準締付トルクを厳守して締め付けてください。

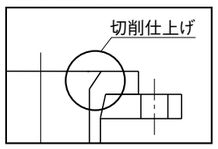
SPフランジ付チーズ（JIS 10K）

F形：フラット形





※A部詳細図
呼び径 100×100、150×100、200×100の場合のみ下図切削仕上げあり



※パッキン（EPDM）同梱

単位:mm

呼び径	品番・フランジ仕様※1 ステンレス製	品番・フランジ仕様※1 鋼製※2	L	Z (参考)	H	Da (参考)	T1 (参考)	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
75× 75	CFST75T	CMST75T	502	251	201	185	18	17	150	8	19	1
100× 75	CFS1H1T	CMS1H1T	560	280	225	185	18	17	150	8	19	1
100×100	CFST1HT	CMST1HT	550	275	220	210	18	25	175	8	19	1
150× 75	CFS1F3T	CMS1F3T	828	414	258	185	18	17	150	8	19	1
150×100	CFS1F2T	CMS1F2T	828	414	275	210	18	25	175	8	19	1
200× 75	CFS2H4T	CMS2H4T	840	420	312	185	18	17	150	8	19	1
200×100	CFS2H3T	CMS2H3T	850	425	325	210	18	25	175	8	19	1

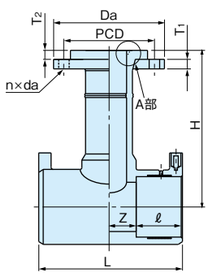
※1.フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
※2.鋼製フランジは受注生産品です。

⚠注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
⚠注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン（リブ付）をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。
⚠注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
⚠注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
⚠注意 フランジのボルト・ナットはパッキンが均等に圧縮されるように標準締付トルクを厳守して締め付けてください。

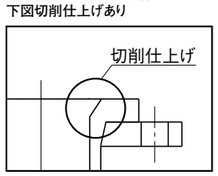
フランジ付EFチーズ（JIS 10K）

F形：フラット形





※A部詳細図
呼び径 100×100の場合のみ下図切削仕上げあり



※パッキン（EPDM）同梱

単位:mm

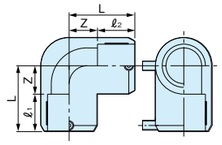
呼び径	品番・フランジ仕様※1 ステンレス製	品番・フランジ仕様※1 鋼製※2	L	ℓ	Z (参考)	H	Da (参考)	T1	T2 (参考)	PCD	n	da	梱包数 (個)
75× 75	CFT75T	CMT75T	238	65	54	255	185	18	17	150	8	19	1
100× 75	CFT1H1T	CMT1H1T	252	80	48	270	185	18	17	150	8	19	1
100×100	CFT1HT	CMT1HT	281	80	63	295	210	18	25	175	8	19	1

※1.フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
※2.鋼製フランジは受注生産品です。

⚠注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
⚠注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン（リブ付）をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
⚠注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
⚠注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
⚠注意 フランジのボルト・ナットはパッキンが均等に圧縮されるように標準締付トルクを厳守して締め付けてください。

EFエルボ



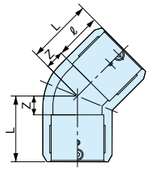


単位:mm

呼び径	品番	L	ℓ1	ℓ2	Z	梱包数 (個)
50	CEL50	92	52	52	40	30
65	CEL65	108	60	60	48	15
75	CEL75	120	65	65	55	8
100	CEL1H	136	69	69	68	4

EF45°エルボ





単位:mm

呼び径	品番	L	ℓ	Z	梱包数 (個)
50	CE4L50	75.5	52	23.5	24
65	CE4L65	83	60	23	18
NEW 75	CE4L75	90	65	25	12
NEW 100	CE4L1H	122	69	53	4

⚠注意 45°エルボは、標準レンタルセットではクランプできません。別途、専用のクランプをオプション注文でご用意ください。

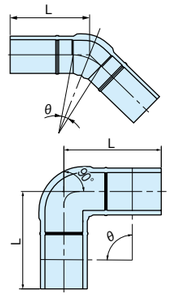
ショートベンド

45°



90°





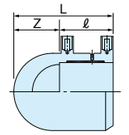
単位：mm

呼び径	品番	θ	L	梱包数 (個)
75	CS4L75	45°	136	16
	CS9L75	90°	165	12
100	CS4L1H	45°	230	2
125	CS4L1Q	45°	240	2
	CS9L1Q	90°	285	2
150	CS4L1F	45°	285	2
	CS9L1F	90°	343	2
200	CS4L2H	45°	455	1
	CS9L2H	90°	475	1

⚠注意 ベンドを切断して施工することはできません。
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。

EFキャップ





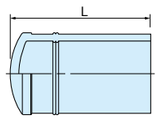
単位:mm

呼び径	品番	L	ℓ	Z	梱包数 (個)
50	CEC50	103	54	49	48
75	CEC75	125	65	60	21

⚠注意 クランプは、キャップ先端をクランプ固定部で押さえつけた状態で、もう一端を管に固定して、行ってください。

SPキャップ





単位:mm

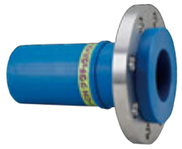
呼び径	品番	L	梱包数 (個)
100	CSC1H	285	2
150	CSC1F	290	1

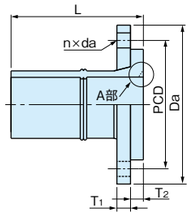
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。

クウチョウハイパーCHの品揃え・規格

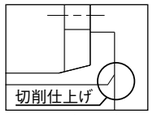
フランジ短管（JIS 10K）

F形：フラット形





※A部詳細図
呼び径 100～200の場合
のみ下図切削仕上げあり



※パッキン（EPDM）同梱

単位:mm

呼び径	品番・フランジ仕様※1 ステンレス製	品番・フランジ仕様※1 鋼製※2	L	Da（参考）	T1	T2（参考）	PCD	n	da	梱包数（個）
50	CFS50R	CMS50R	180	155	16	14	120	4	19	1
65	CFS65R	CMS65R	183	175	18	17	140	4	19	1
75	CSF75T	CSM75T	220	185	18	17	150	8	19	1
100	CSF1HT	CSM1HT	245	210	18	25	175	8	19	1
125	CSF1QT	CSM1QT	268	250	20	25	210	8	23	1
150	CSF1FT	CSM1FT	325	280	22	25	240	8	23	1
200	CSF2HT	CSM2HT	370	330	22	35	290	12	23	1

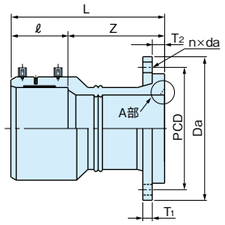
※1.フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
※2.鋼製フランジは受注生産品です。

⚠注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
⚠注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン（リブ付）をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
⚠注意 継手差し口部は、EF継手融着時に必ず切削が必要です。
⚠注意 継手差し口部を切断して施工することはできません。
⚠注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
⚠注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
⚠注意 フランジのボルト・ナットはパッキンが均等に圧縮されるように標準締付トルクを厳守して

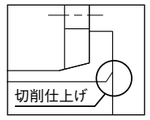
EFフランジ短管（JIS 10K）

F形：フラット形





※A部詳細図
呼び径 100～200
の場合のみ
下図切削仕上げあり



※パッキン（EPDM）同梱

単位:mm

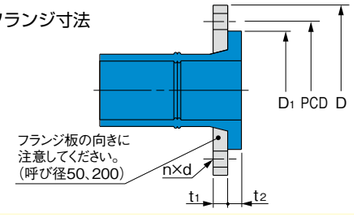
呼び径	品番・フランジ仕様※1 ステンレス製	品番・フランジ仕様※1 鋼製※2	L	ℓ	Z（参考）	Da（参考）	T1	T2（参考）	PCD	n	da	梱包数（個）
75	CKF75T	CKM75T	210	65	145	185	18	17	150	8	19	1
100	CKF1HT	CKM1HT	240	80	160	210	18	25	175	8	19	1
150	CKF1FT	CKM1FT	303	100	203	280	22	25	240	8	23	1
200	CKF2HT	CKM2HT	385	158	226	330	22	35	290	12	23	1

※1.フランジの材質はステンレス製:SUS304、鋼製:SS400溶融亜鉛メッキです。
※2.鋼製フランジは受注生産品です。

⚠注意 締結フランジとの異種金属接触腐食が懸念される場合には、適切なフランジ材質を選定するか、市販の絶縁ボルト・ナットを使用してください。
⚠注意 パッキンは同梱されているエスロンパッキン（リブ付）をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。
⚠注意 耐薬品性をご確認の上、ご使用ください。
⚠注意 バタフライバルブは、旋回時フランジに干渉しない品種を選定ください。
⚠注意 フランジのボルト・ナットはパッキンが均等に圧縮されるように標準締付トルクを厳守して締め付けてください。

■フランジについて

●フランジ寸法

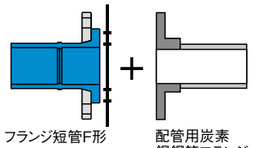


単位:mm

呼び径＼記号	D	PCD	t1	t2	n	d	D1
50	155	120	16	14	4	19	100
65	175	140	18	17	4	19	118
75	185	150	18	17	8	19	126
100	210	175	18	25	8	19	150
125	250	210	20	25	8	23	176
150	280	240	22	25	8	23	210
200	330	290	22	35	12	23	260

■組み合わせ例

異管種のフランジと
接続する組み合わせ例



フランジ短管F形　　配管用炭素鋼鋼管フランジ

●異管種のフランジと接続する場合

単位:mm

呼び径	JIS 10Kフランジ 長さ（ℓ）（参考）	JIS 10Kフランジ サイズ	JIS 10Kフランジ 本数	標準締付けトルク N·m(kgf·cm) RF形
50	85	M16	4	32(330)
65	90	M16	4	44(450)
75	90	M16	8	44(450)
100	100	M16	8	54(550)
125	110	M20	8	60(610)
150	110	M20	8	60(610)
200	120	M20	12	64(650)

●フランジ短管同士を接続する場合

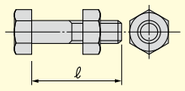
単位:mm

呼び径	JIS 10Kフランジ 長さ（ℓ）（参考）	JIS 10Kフランジ サイズ	JIS 10Kフランジ 本数	標準締付けトルク N·m(kgf·cm) RF形
50	100	M16	4	32(330)
65	110	M16	4	39(400)
75	110	M16	8	44(450)
100	120	M16	8	54(550)
125	130	M20	8	57(580)
150	130	M20	8	60(610)
200	150	M20	12	64(650)

⚠注意 ボルト・ナットはパッキンが均等に圧縮されるように標準締付けトルクを遵守して締め付けてください。

●ボルト長さ（参考）

※フランジの材質はSUS304またはSS400溶融亜鉛メッキです。締結フランジの材質に応じて絶縁ボルト・ナットを使用してください。



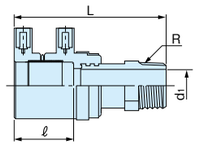
詳しくは右記の二次元コードより取得できる「ハイパーシリーズ フランジ付継手接合マニュアル」をご参照ください。
https://www.eslontimes.com/system/jump/811/

EFスクリュージョイント　※EF融着は器具ねじこみの後に行ってください。

オネジソケット　コア内蔵バルブ対応



コア内蔵バルブ対応 のシールが貼付されています。



単位:mm

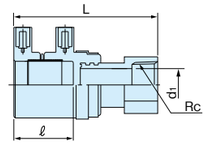
呼び径	品　番	L	ℓ	d1	R	梱包数（個）
20	CEOS20	103	40	19.4	R 3/4	35
25	CEOSC25	110	43	24.6	R1	16
50	CEOSC50	143	52	49.25	R2	6
65	COSC65	167	60	64.9	R2 1/2	5

（備考）・ネジ部はテーパーネジです。
・本体金属部の材質は、JIS H 5121に規定するCAC902Cです。

メネジソケット

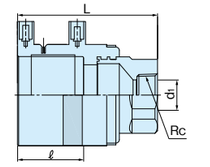
呼び径20、25、50





呼び径50×Rc3/4、50×Rc1、50×Rc1 1/4、50×Rc1 1/2





単位:mm

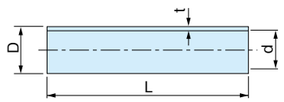
呼び径	品　番	L	ℓ	d1	Rc	梱包数（個）
20	CEMS20	97	40	19.4	Rc 3/4	35
25	CEMS25	104	43	23.8	Rc1	16
50	CEMS50	139	52	49.25	Rc2	6
50×Rc3/4	CEMS504	110	52	19.4	Rc 3/4	6
50×Rc1	CEMS503	110	52	23.8	Rc1	6
50×Rc1 1/4	CEMS502	110	52	32.0	Rc1 1/4	6
50×Rc1 1/2	CEMS501	110	52	38.0	Rc1 1/2	6

（備考）・ネジ部はテーパーネジです。
・本体金属部の材質は、JIS H 5121に規定するCAC902Cです。

クウチョウハイパーCH専用やりとり短管



※特殊高性能ポリエチレン単層管



クウチョウハイパーCH 専用やりとり短管
・施工後、このシールをやりとり短管の外面に貼って下さい
・やりとり短管は定期配管以外には使用できません
・管のマーキングが黒色であることを確認して下さい

締別シールが同梱されています。

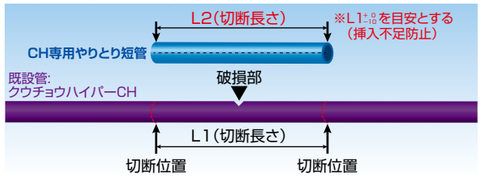
単位：mm

呼び径	品番	長さ（L）	管外径（D）	管厚（t）	近似内径（d）	梱包数（本）
50	CP501	1000	60.0	5.5	48.2	1
65	CP651	1000	76.0	7.0	61.1	1
75	CP751	1000	89.0	8.1	71.7	1
100	CP1H1	1000	114.0	10.4	91.9	1
125	CP1Q1	1000	140.0	12.8	112.9	1
150	CP1F1	1000	165.0	15.0	133.3	1
200	CP2H1	1000	216.0	19.7	174.4	1

⚠注意 空調配管以外には使用できません。また、やりとり用途以外には使用しないでください。
⚠注意 使用時は、管のマーキングが黒色であることを確認してください。

<補修方法>

①既設管破損部とCH専用やりとり短管を切断します。

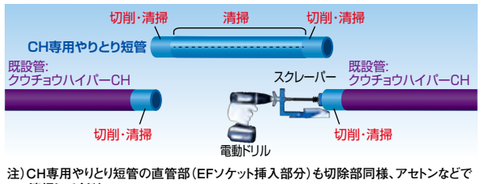


注）既設管は、作業スペース（切削工具寸法やEFソケット寸法など）を考慮した長さで切断してください。

切断長さL1の目安（工具寸法が下表の場合）　単位：mm

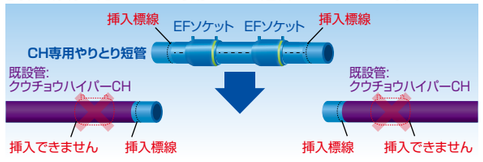
呼び径	50	65	75	100	125	150	200
切断長さL1	730以上	730以上	780以上	850以上	900以上	900以上	990以上
参考）電動ドリル＋スクレーパー	580	580	580	650	650	740	740

②やりとり短管と既設管の融着面を切削し、融着面とやりとり短管全体を清掃します。



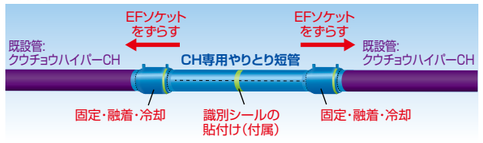
注）CH専用やりとり短管の直管部（EFソケット挿入部分）も切除部同様、アセトンなどで清掃してください。

③挿入標線を記入し、CH専用やりとり短管にEFソケットを挿入します。



注）EFソケットのストッパー（継手内面突起）を取り除くことで、継手全体をCH専用やりとり短管に挿入することができます。ストッパーを取り除く時は、継手内面を傷つけないよう注意してください。

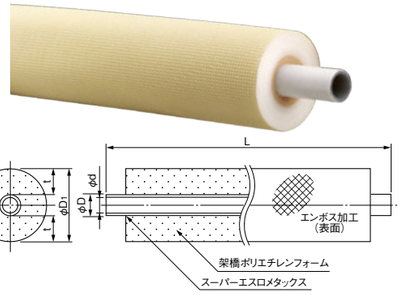
④やりとり短管と既設管を固定し、融着、冷却後、識別シールを貼付けます。



注）EFソケットは挿入標線管の中央に配置してください。また、融着中ずれないように注意してください。
注）施工後の識別の為、CH専用やりとり短管に識別シールを貼り付けてください。

関連製品

スーパーエスロメタックスFC



単位:mm

呼び径	外径(D)	内径(d)	保温材外径(D1)				定尺長さ(L)	
			t 10mm	t 20mm	t 25mm	t 30mm	直管	長尺管
16	20.1	15.6	41	61	71	–	※4000	※25000
20	25.1	19.6	46	66	76	86		
25	32.1	26.1	53	73	83	93		
32	40.1	33.1	61	81	91	101	4000	–
40	50.1	42.1	71	91	101	111		
50	63.1	53.1	84	104	114	128		

※ 呼び径25以下は曲げ配管が行えます。

スーパーエスロメタックスFCの品揃え、詳細寸法等は
「エスロンスーパーエスロメタックスシリーズカタログ」をご参照ください。

メタキュット [呼び径10~50mm]

オスねじアダプター（テーパねじ）



チーズ



メスねじアダプター



メスねじチーズ



メタキュットRED [呼び径16~25mm]

オスねじアダプター



回転オスねじアダプター

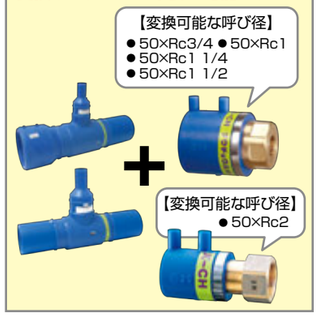


メスねじアダプター



現場プレハブ対応品
現場で接続加工する場合に使用するメタキュットRED継手

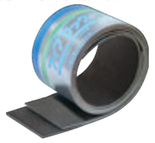
呼び径50分岐チーズ＋呼び径50EFスクリュージョイントを使用すると全口径のクウチョウハイパーCHからスーパーエスロメタックスへの変換がレデューサ不要で可能です。



メタキュット・メタキュットREDの品揃え、詳細寸法等は「エスロンスーパーエスロメタックスシリーズカタログ」をご参照ください。

フィブロック

防火区画貫通に!

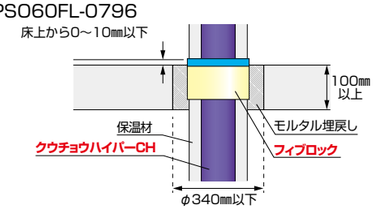


適用フィブロック品番	使用最大配管呼び径	使用場所		国土交通大臣認定番号	備　考
FIBCH2H	200	床	ALC・コンクリート（厚100mm以上）	PS060FL-0796	床上からフィブロックがでていること
		壁	ALC・コンクリート（厚100mm以上）	PS060WL-0794	壁の片側からフィブロックがでていること
			片面強化石こうボード壁（厚42mm以上）	PS060WL-0793-1	片壁の両側からフィブロックがでていること
			中空壁（厚100mm以上）	PS060WL-0795	中空壁の片側からフィブロックがでていること

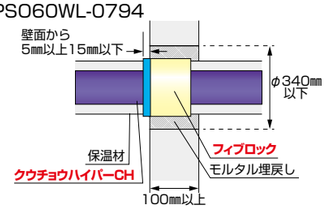
※防火区画を貫通するときは、グラスウール（密度32kg/m³以上、厚さ40mm以下）の上からフィブロックを巻きつけます。
詳しくは認定書をご参照ください。

施工完成図

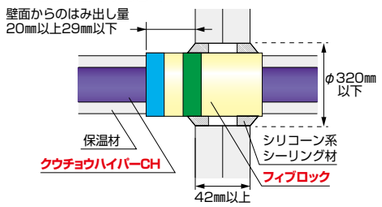
●PS060FL-0796



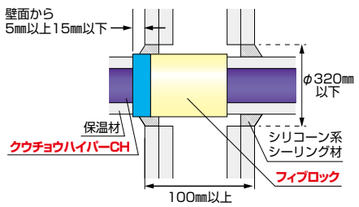
●PS060WL-0794



●PS060WL-0793-1



●PS060WL-0795

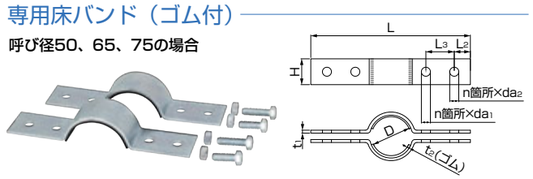


完全固定用部材 ※完全固定1箇所あたり、「専用床バンド」1セット、「スペーサー」2セット必要です。

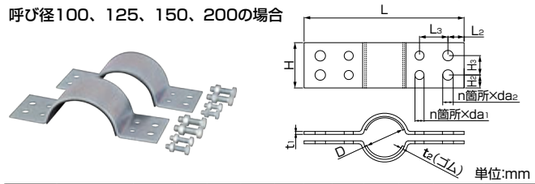


専用床バンド（ゴム付）

呼び径50、65、75の場合



呼び径100、125、150、200の場合

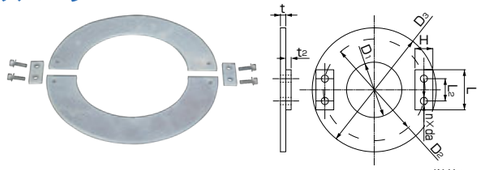


単位:mm

呼び径	品　番	D	t1	H	L	L2	L3	t2	H2	H3	n×da1	n×da2
50	CHUB50	60.8	4.5	40	256	25	44	3.0	—	—	2×14.0	2×14.0
65	CHUB65	76.7	4.5	60	272	25	44	3.0	—	—	2×14.0	2×14.0
75	CHUB75	89.8	4.5	60	285	25	44	3.0	—	—	2×14.0	2×14.0
100	CHUB1H	114.8	4.5	100	310	25	44	3.0	30	40	4×14.0	4×14.0
125	CHUB1Q	140.7	4.5	110	335	25	44	3.0	35	40	4×14.0	4×18.0
150	CHUB1F	165.8	6.0	110	364	25	44	3.0	35	40	4×14.0	4×18.0
200	CHUB2H	216.8	6.0	150	425	30	44	3.0	40	70	4×14.0	4×22.0

（備考）・材質は鋼材（SPHC）を使用しています。
・呼び径125、150、200のボルト径は内側と外側で異なります。
・呼び径50、65、75のボルト数は4本、100以上は8本です。
・ボルト、ナットは同梱しています。

スペーサー



単位:mm

呼び径	品　番	D1	D2	D3	L	L2	t	t2	da	H	n
50	CHSP50	62.0	114	139.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
65	CHSP65	79.0	134	158.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
75	CHSP75	92.0	150	174.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
100	CHSP1H	117.0	178	202.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
125	CHSP1Q	143.0	208	232.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
150	CHSP1F	169.0	236	260.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4
200	CHSP2H	220.0	298	321.0	45	25	6.0	6.0	8	20	4

（備考）・材質は鋼材（SPHC）を使用しています。
・スペーサーは固定板で固定してください。
・スペーサーは床バンド上下に必ず各1セット使用してください。
・固定板、ボルトは同梱しています。

関連部材[推奨品] ※詳細につきましては製造メーカーにお問い合わせください。

水圧試験治具 (株)川西水道機器製

呼び径 50~200用
スッポンMVメカ形キャップⅠ・Ⅱ（ポリエチレン管用）

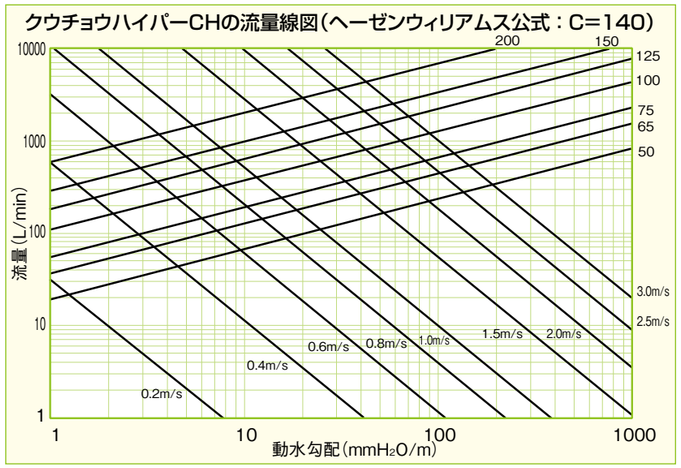
※プラグのサイズはⅠは呼び20、Ⅱは呼び50です。 ※必ずポリエチレン管用をご指定ください。 ※継手以外の部品は別途ご用意ください。

※本継手を取り付けた管は、外面に傷が付いている可能性があるため、そのまま配管せず、必ず先端をカットしてから継手と接続してください。チーズの枝管やフランジ短管等、継手の差し口は切断することができませんので直接、水圧試験治具を接続しないでください。



クウチョウハイパーCHの水理特性

クウチョウハイパーCHの流量線図（ヘーゼンウィリアムス公式：C=140）



EF継手の相当管長

単位:m

呼び径	EFエルボ	EFチーズ		EFレデューサ（縮径側）
		直流	分流	
50	2.1	0.7	2.6	3.5
65	2.4	0.9	3.1	2.0
75	3.2	1.2	4.5	2.0
100	4.3	1.6	6.0	2.0
125	5.0	2.0	6.5	2.8
150	5.8	2.5	7.2	2.8
200	6.7	5.2	8.9	

クウチョウハイパーCHの施工手順

EF接合

1 管の切断



管に有害なキズがある場合は、その部分を切断して除去してください。

⚠注意 5mm以上の斜め切れは融着不良の原因となります。

⚠注意 高速砥石タイプ等の熱を生じる切断機は管切断面変形の原因となります。

⚠注意 継手の差し口は切断して長さを調節することはできません。

動画でCHECK!

2 管の清掃

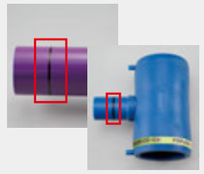


管に付着している土や汚れをペーパータオルで清掃してください。

動画でCHECK!

3 挿入標線の記入

継手挿入代を管または継手差し口の円周方向に記入してください。



挿入代長さ　単位：mm

呼び径	EF継手	EF受口管継手
50	52	–
65	60	–
75	65	65
100	80	80
125	90	–
150	100	100
200	140	158

※各継手ごとの寸法を確認してください。

4 切削面の記入（継手の差し口部のみ）



継手の融着面の範囲に油性ペン等でマーキングします。



継手の差し口部の一例

動画で必ずCHECK!

5 融着面の切削（スクレープ）



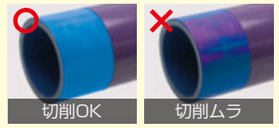
スクレーパーは管軸に対し、まっすぐ取り付けてください。

⚠注意 管軸と工具がずれた状態で切削すると、切削ムラの原因となります。

管はバリア層（紫/グリーン）が全て青色になるまで切削してください。

スクレープ回数：必ず2回

⚠注意 マーキングした挿入標線より5～10mm程度余分に切削してください。



切削ムラが発生した場合、ハンドスクレーパーで取り除いてください。

⚠注意 切削ムラが残っていると融着不良の原因となります。



継手の差し口部分はマーキングが完全に消えることを確認してください。

スクレープ回数：1～2回

6 継手内面と管外面の清掃



アセトン等を浸み込ませたペーパータオルを使用して融着面を清掃してください。

⚠注意 ティッシュペーパーやウエスは使用しないでください。

⚠注意 素手で清掃してください。

動画でCHECK!

7 継手と管の固定



管を継手の奥まで挿入し、挿入標線を再度記入後、クランプを使って、管と継手を固定します。

8 融着準備



ターミナルピン

1) コントローラーの電源を入れ、表示内容確認を行います。
2) コネクターと継手のターミナルピンを接続します。

⚠注意 EF片受直管等は添付しているターミナルピンをねじ込んでください。

動画でCHECK!

9 融　着



1）バーコードリーダーで継手に添付されているバーコードを読み取り、表示内容（種類・時間）を確認してから通電開始スイッチを押してください。
2）融着終了後、表示画面の「融着完了」を確認してください。エラー表示が出たり、通電が途中停止した場合は、継手を廃棄し、新しい継手でやり直してください。

⚠注意 炎天下に放置すると誤作動することがありますので直射日光を避けてください。

〈標準温度（23℃）における通電時間例〉

	ソケットの場合						
呼び径	50	65	75	100	125	150	200
通電時間（秒）	76	95	140	220	280	470	360×2

※呼び径200のソケットは、片受口ごとに融着します。

10 冷却（クランプ保持）



1）「融着完了」を確認後、コネクターを取り外してください。
2）融着終了後、表の冷却時間を加えた時刻を継手表面に油性ペン等で記入してください。冷却時間終了後、クランプを取り外してください。

⚠注意 冷却終了まではクランプを取り外さないでください。

〈冷却時間〉

呼び径	50	65	75	100	125	150	200
冷却時間（分）	5	10					

動画でCHECK!

11 検　査

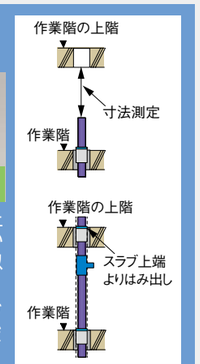


インジケーターにより融着部の検査を行います。インジケーターが左右とも継手表面より隆起していることを確認してください。

⚠注意 インジケーターが隆起していない場合は融着異常の可能性がありますので切断し、やりかえてください。

12 フィブロックの巻き付け（防火区画貫通部の処理）





ハイパーCHの管端から上階のスラブ上端の寸法を測定し、位置を決定してからフィブロックを保温材の上から1周以上巻き付けてください。

⚠注意 この時スラブ上端からフィブロックをはみ出すように巻き付けてください。（はみだし量：10mm以下）

※フィブロックの認定条件は、P9および認定書をご参照ください。

スクレープ忘れ防止機能

万が一、スクレープ作業を忘れた場合はバリア層とEF継手が融着しないため、水圧試験で検知できます。



⚠注意 1度融着した継手は、切って、新しい継手で再施工してください。

⚠注意 スクレープムラは、水圧試験で検知できません。融着面にムラが無いか必ず確認ください。

⚠注意 継手の差し口部（バリア層のない継手）ではスクレープ忘れは検知できません。

ターミナルピン切断手順 ※写真はエスロハイパー AW ですが、切断手順は同一です。

1 冷却後に切断開始



ターミナルピンを切断する場合はEF接合の**冷却終了後**に実施します。

2 切断治具挿入

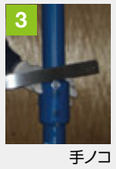


切断するターミナルピンに切断治具を挿入します。（※継手表面から5mmのところに設置されます。）

⚠注意 必ず継手表面まで挿入してください。

⚠注意 切断治具は弊社営業所までお問い合わせください。

3 ターミナルピンの切断



手ノコを切断治具の端にあてて、真直ぐ切断します。

⚠注意 大型ニッパーやサンダー等で切断するとワイヤーが引っ張られたり、管表面に傷がつく恐れがあるので使用しないでください。

4 切断終了



ピンの周辺のバリやカエリを取り払います。

EF接合の工具

●EFコントローラーの仕様図（※クウチョウハイパーCHの施工は下記コントローラーをお使いください。）

項　目	EC-75	EC-100	EC-250A、EC-250AS
対象サイズ	75以下のサイズ	100以下のサイズ	全サイズ
外　観		 コンパクト	
レンタル	取り扱い終了	東亜高級継手バルブ製造(株) (株)東洋機工	

⚠警告 コントローラー、発電機などの電源部が濡れた状態で作業を行うと、感電する恐れがあります。

⚠注意 EC-75・100・250A・250ASは建物内仮設電源での電圧変動に対応した製品ですが、停電が多いなど電圧変動の大きな現場においては、別途発電機をご使用ください。

⚠注意 溶接機併用型の発電機のご使用は、避けてください。

EC-250AとEC-250ASの違いについて


EC-250A


EC-250AS

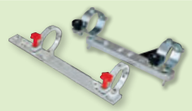
外観が多少異なりますが融着可能な口径や操作手順などは同一なのでEC-250Aと同様にお使いいただけます。

	EC-250A	EC-250AS
融着性能	同一	
寸法、重量	同一	
モニタ	白黒	カラー
販売	ー	○

EC-250Aは2020年6月をもって販売を終了しました。

●工　具

1 工具名	区分
クランプ(φ50～200)	レンタル品



2 工具名	区分
ワンタッチクランプ(φ20～125)	レンタル品



3 工具名	区分
ソケットスクレーパー(φ50～200)	レンタル品


※φ20、25用もレンタル可

4 工具名	区分
ハンドスクレーパー	レンタル品



5 工具名	区分
ハイパーソー(φ75～200)	レンタル品



6 工具名	区分
EFコントローラー用延長コード(5m)	レンタル品(★)



※EC-75、100、250A、250AS専用

7 工具名	区分
バンドソー	市販品



8 工具名	区分
電動ドリル(14.4V以上)	市販品



9 工具名	区分
ペーパータオル・アセトン・ウェットワイパー等	市販品



工具 レンタル・販売お問い合わせ先
（★は弊社でも販売しております。）

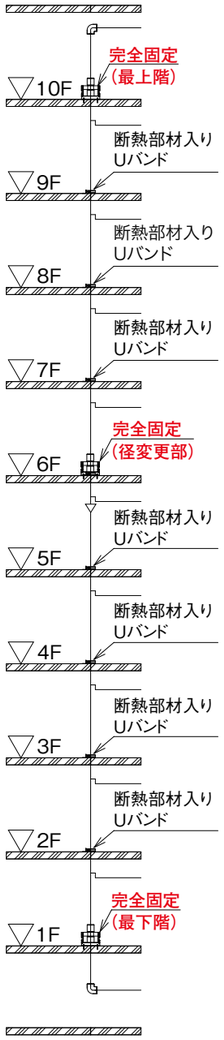
東亜高級継手バルブ製造(株)
工具担当 Tel.072-897-6336

(株)東洋機工
工具担当 Tel.0278-25-9198

配管・支持方法

クウチョウハイパーCH 立て管、横引き管の支持について

全体図

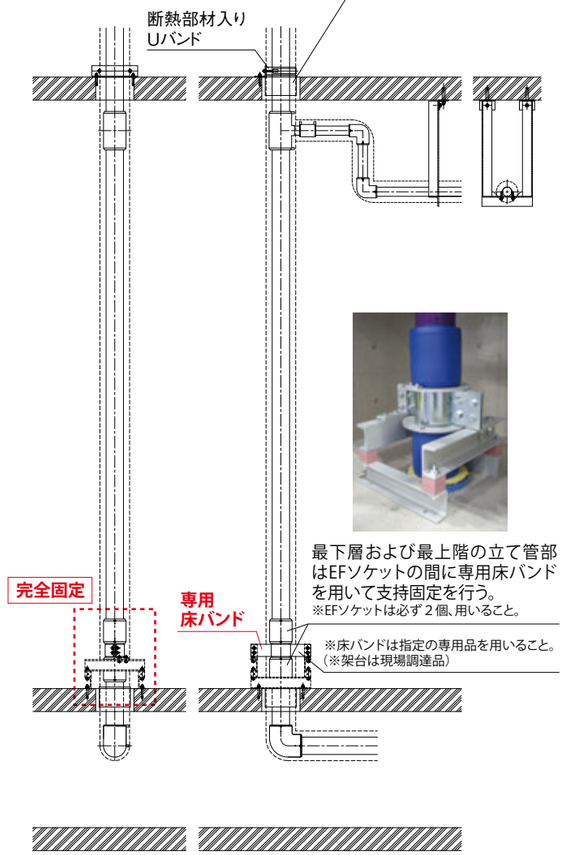


※最下階、最上階、径変更部（大径側）は完全固定を行う。
※中間階は断熱部材入りUバンドで振れ止め支持を行う。
※伸縮継手は設置不要。（P17「1.設計上の注意」をご参照ください。）

フィブロック巻き付け

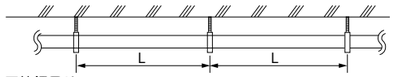


詳細図



●横引き配管の支持例

下の表の数値以下としてください。



■棒鋼吊り

呼び径	50	65	75	100	125	150	200
支持間隔 L	1.0m以下	1.0m以下	1.5m以下	2.0m以下	2.0m以下	2.5m以下	3.0m以下

■形鋼振れ止め支持

呼び径	50～100	125～200
支持間隔	8.0m以下	12.0m以下

※伸縮継手は設置不要。（P17「1.設計上の注意」をご参照ください。）

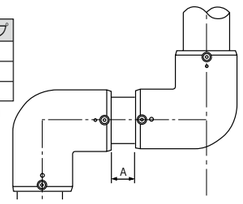
●継手間 最小寸法について

継手と継手の間は、クランプをかけられる寸法以上、離してください。

※右図Aの目安

呼び径	AW用クランプ	ワンタッチクランプ
50以下	30mm以上	20mm以上
65～125	50mm以上	30mm以上
150～200	60mm以上	―

（但し、使用するクランプでの事前確認は必要）



施工事例 ※全て保温巻き前の状態です。

ピット内配管


直線部


曲がり部

天井内配管


天井内配管


天井内配管（ネジで分岐）


天井内配管（2 色の管の使用による誤接続防止）


天井内配管（2 色の管の使用による誤接続防止）

梁下での迂回配管





施工事例 ※全て保温巻き前の状態です。

鋼管との接続（フランジ短管）



バルブとの接続



フィブロックの巻き付け





立て管施工部



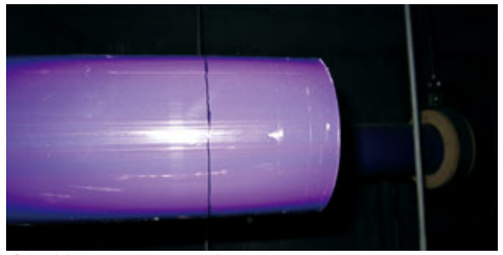




融着作業



①切削面の清掃



②切削面のマーキング



③融着面の切削



④融着面の切削（ハンドスクレーパー）



⑤融着面の清掃（管側）



⑥融着面の清掃（継手側）



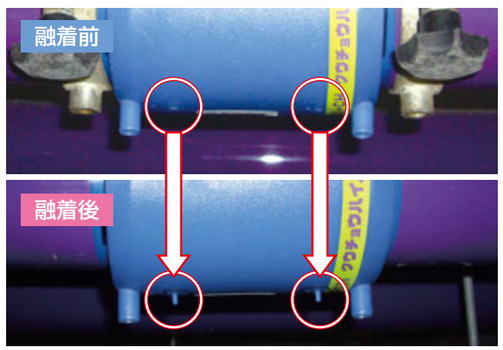
⑦クランプの取り付け



⑧融着



⑨クランプ保持後、取り外して融着完了



インジゲーターの確認

安全上の注意・使用上の注意

安全かつ適切に使用していただくために、
必ずお守りいただくことを説明しています。
表示と意味は右記の通りです。

⚠ 警 告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡、または重傷を負う危険性が想定される内容が記載されています。

⚠ 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が障害を負う危険性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

安全上の注意（必ずお守りください）

⚠ 警 告

●運搬作業時には、すべりにくい手袋を着用してください
落下して、事故の原因となります。

●管の上に乗らないでください
管表面は滑りやすく、転倒事故の原因となります。

●管切断時には、手元に注意してください
ケガの原因となることがあります。

●スクレーパーの刃先を素手で触らないこと
スクレーパーの刃先は鋭利であり、ケガの原因となることがあります。

●アセトン、エタノールが目に入った時は、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください
そのままにしておくと、視力障害の原因となります。

●濡れた手では、コントローラを操作しないでください
感電の原因となることがあります。

●使用する継手に添付されているバーコードを読み込み融着をしてください
継手とバーコードの組み合わせを誤って融着した場合、樹脂が噴き出し火傷や火災の原因となります。

●煙が出る、焦げ臭いなどの異常時は、すみやかに「非常停止ボタン」を押して融着を停止してください
そのまま融着すると火災、火傷の原因となります。

●融着時に溶けた樹脂がはみ出している場合は、手を触れないでください
火傷の原因となる場合があります。完全に冷えた後に対処してください。

●スキャナーを人の目に近づけて発光しないでください
視力障害の原因となります。

●融着終了後は、継手からコネクターを外して、保護キャップを取り付けてください
電源が入ったままでコネクターに触れた場合、感電の恐れがあります。

●融着直後の継手を持つ場合は手袋を着用し素手で持たないでください
長時間触り続けると、火傷の原因となります。

使用上の注意

1. 設計上の注意

⚠ 注 意

クウチョウハイパー CHを水道配管、給湯配管、消火配管の用途に使用しないでください。

●使用水圧について
最高許容圧力は1.0MPaです。その圧力以下でご使用ください。

●使用温度について
使用温度は60℃以下でご使用ください。

●埋設配管には使用しないでください

●ベローズ型などの伸縮継手は設置不要です
クウチョウハイパー CHの熱伸縮力は金属管より小さく、金属管用伸縮継手は機能しないことがありますので設置しないでください。（設置を検討する場合は、伸縮継手メーカーにも使用可否をご確認ください。）

2. 運搬上の注意

⚠ 警 告

●取り扱いはていねいに
トラックへの積み込み、積み降ろし時は、クウチョウハイパー CH管を投げ込んだり、引きずったりしないでください。管の傷つき、破損防止、ケガ防止のためにていねいに扱ってください。

●管の吊り上げ吊り下ろしに注意
クレーン付トラックなどを使用するときは、ケガ防止のために吊りバランスに注意してください。

●安易な荷扱いは危険です
クウチョウハイパー CH管は、大口径管あるいは管の結束単位によっては重くなります。ケガ防止のために、荷扱いには注意してください。

⚠ 注 意

●クッション材を活用
管の傷つき、変形防止のためにトラックの荷台との接触部、ロープの固定部などには、クッション材をあててください。

●運送中の荷くずれ防止
ロープのゆるみやはずれによる管の落下等に十分注意してください。

● EF受口付管・EF継手の小運搬
EF受口の融着面に異物（シリコンシーラント、油脂等）が付着すると、融着不良、漏水の原因となります。小運搬時は、梱包状態のままで行い、EF受口部及びEF継手は使用直前に開封してください。

3. 施工上の注意

⚠ 注 意

●専用工具の使用
正しい施工と安全のため、管の切断、融着等の作業に用いる工具は、専用工具または性能が確認されたものを選択し、取扱説明書の規定を理解して使用してください。

●管・継手のねじ切りの禁止
管・継手に直接、ねじを切らないでください。

●管の熱加工の禁止
施工現場での、管の熱加工による配管作業は、良好な品質の確保が困難になるので、決して行わないでください。

●管施工上の注意点
・可塑剤入りの被覆電線（コード）などの可塑剤の入ったものは管を侵すことがありますので、直接管に触れさせないように施工してください。
・ターミナルピンは切断しないでください。納まり上やむを得ない場合は弊社営業所までお問い合わせください。
・クウチョウハイパー CHはバリア層があるためスクレープを行わなかった場合、EFソケットに入らない場合があります。そのためEFソケットをやりとりソケットとして使用できませんのでご注意ください。

●シーリング材の使用
配管が建物の外周基礎や壁、床等を貫通する際に使用されるシーリング材には、ポリエチレン管・継手に悪影響を及ぼす可塑剤（フタル酸エステル、DOP等）や有機溶剤（キシレン、トルエン等）を含む物（ポリウレタン系シーリング材等）があります。これらの成分を含むシーリング材は管や継手に悪影響を及ぼす恐れがありますので使用しないでください。
（推奨品：積水フーラー社製 シリコーン系シーリング材、変成シリコーン系シーリング材）

●パッキンについて
パッキンは同梱されているエスロンパッキン（リブ付）をご使用ください。ノンアス等のシートパッキンは使用できません。

●フランジについて
フランジは標準締付けトルクを遵守してください。フランジの締めすぎには注意してください。

● EF接合時における注意点
・清掃後のEF接合部に水がかかると通電時の温度上昇の妨げや水蒸気の発生により融着不良となります。また、融着装置が濡れた状態で作業を行うと感電や装置の故障の原因になりますので、EF接合部や機器が水に濡れない状態にして接合してください。
・大きな電圧降下にはご注意ください。
・融着時にブレーカーが落ちた場合は、コントローラーの表示に従って、その箇所を切断し、やり直してください。
・アセトンは必ずレンタルセットに同梱されたポリエチレン製の容器に入れてください。アクリル製や塩ビ製などの容器に入れた場合、容器の樹脂がアセトンに溶出し、融着不良を起こす恐れがあります。
・バリア層保護の為、養生キャップ等の梱包材は施工の直前まで取り外さないでください。
・配管付近で塗装作業を行う際には、付着しないように養生を実施してください。塗料等が付着した場合は、速やかにアセトン等で拭き取ってください。
・配管付近で溶接作業を行う際には、溶接スパッタが付着しないように養生を実施してください。

●二度融着の禁止
一度融着した継手を再度融着しないでください。

●露出配管での措置
クウチョウハイパー CHは長時間紫外線にさらされると物性に変化が生じますので、紫外線は遮断してください。

●スクリュージョイントの接合
・スクリュージョイントを使用する際は樹脂部をつかまずに必ず六角部分をつかんで接合してください。
・市販の金属継手も含めて、“めねじ側へは液状シール剤を塗布しない”でください。液だれリスクが高まります。継手内部（融着面）への液状シール剤の液だれは洗浄困難につき、融着不良、漏水の原因となりますので、融着面への付着時は新しい継手に取り換えてください。

●防水塗膜および基礎貫通部のコーキングについて
防水塗膜においては、水溶性（エマルジョン系）の製品の中から、プライマーも含め樹脂材料を侵す有機溶剤が含まれていないことを防水材メーカーにご確認の上、ご使用ください。

●保温材の接着剤について
ゴム及びエラストマー系の保温材の接合に使用する接着剤にはトルエン等の有機溶剤が含まれるものがあります。これらの成分を含む接着剤はポリエチレン管に悪影響を及ぼす場合がありますので表面に付着しないよう、十分に留意してください。

●エスロハイパー AW及びJWとの接続について
使用温度・寸法規格・酸素透過性能などが異なるため、エスロハイパーAW、JWとは接続せず、クウチョウハイパー CHパイプ、継手の組合せで使用してください。誤使用防止のため、継手に「クウチョウハイパーCH」のシールが貼付されているか確認してください。

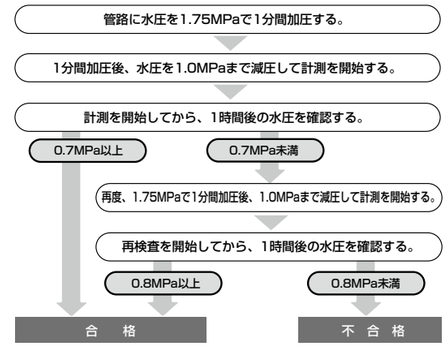
●アセトンもしくはエタノールの清掃剤取り扱いについて
・ご使用にあたっては、必ずそれぞれの薬品の注意書きおよびSDS（安全データシート）をよく読み、内容に従ってください。
・消防法の危険物第４類に該当します。保管は法令・条例に従ってください。

●酸素侵入について
クウチョウハイパー CHからの酸素侵入は抑制していますが、補給水などからの酸素供給が考えられます。冷温水系統の金属部の腐食については、必要に応じて対策をご検討ください。

4. 水圧試験注意

⚠ 注 意

●水圧試験の注意点
・施工完了後は水圧試験を実施し、同時に継手接合部の目視／触診を行い、漏れがないことを確認してください。
・水圧試験は最後のEF接合が終了してから、1時間以上経過した後に行ってください。
・水圧試験を行う際は必ずエア抜きを行なってください。また、試験中は管軸方向に入らない等、安全な位置で作業してください。
・クウチョウハイパー CHは可とう性です。水圧を負荷すると真円に戻ろうとする力が働き、時間の経過とともに若干の水圧低下をきたすことがありますのでご注意ください。
（独立行政法人 都市再生機構試験標準）



水圧をかけるときは、2.0MPaを上限とし、過度な水圧がかからないようにしてください。管破損の原因となります。

5. 保管上の注意

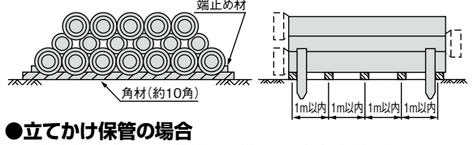
⚠ 注 意

●屋内に横置き
管の反り、変形などの防止および安全確保のため、屋内に千鳥積みにして保管してください。また、端部には必ず荷くずれ防止の端止め材を施してください。

積上げ段数（参考）

呼 び 径	段 数
20 ～ 100	7 以下
125、150	5 以下
200	3 以下

直管保管方法（千鳥積み）



●立てかけ保管の場合
やむを得ず立てかけ保管する場合は、安全確保のために、ロープがけなどの転倒防止策を施してください。

●管の屋外保管
やむを得ず屋外に保管する場合は、管の反り、変形、光による劣化を防止するため簡単な屋根を設けるか、熱気のこもらない方法でシートを掛けて直射日光を避けるようにしてください。

●継手の保管
継手も管と同様に屋内保管とし、やむを得ず屋外に保管する場合は、管と同様にしてください。

※実際の設計・施工に当たっては、弊社営業所までお問い合わせください。
※その他施工にあたっては設計・施工マニュアルをご参照ください。